

現場見学会のお知らせ

「代々木ゼミナール名古屋タワー」(構造的視点から)

本建物は、名古屋駅西地区に建設中の地上23階、高さ93.52mの免震建物です。低層部を貸オフィス、高層部はホテル、中間である5階は屋上庭園+カフェが計画されています。

地上部分は鉄骨造で、低層部に大スパンを実現するために高層部の上下にトラス階を設置しています。また非常にスレンダーな形状の免震建物を実現するために、最上階には居住性改善を目的としたTMDを設置し、免震階には想定外暴風時の変形抑制を目的とした「耐風クッション付きオイルダンパー」を設置しています。

昨年末に着工し、来年半ばの竣工を目指して工事中であり、見学時は鉄骨建方の8割程度を完了している予定です。

＜主催＞ 日本建築学会東海支部構造委員会

日時： 2015年11月11日(水) 14:00 ~ 16:00

場所： 名古屋市中村区則武一丁目 定員： 20名(申込先着順)

申込方法：参加希望者の氏名、所属、電話番号、電子メールアドレスを明記して、電子メールにて下記アドレスまでお申込み下さい。集合場所・時間をお知らせいたします。

申込先：名城大学 大塚 貴弘 Email：ohsuka@meijo-u.ac.jp TEL:052-832-1151



建物パース



作業所地図



工事現況(8月末)